

福崎町文化財だより

77

福崎町教育委員会
柳田國男・松岡家記念館
神崎郡歴史民俗資料館

古墳時代の大きな竪穴住居を発見!! (桜地区)

令和元年6月から令和2年3月まで、桜地区を中心に、埋蔵文化財の調査を行いました。桜地区のほ場整備事業地内には、林谷遺跡、桜竹之後遺跡、桜遺跡、桜東畑遺跡、狐塚遺跡という5つの遺跡が所在しています。令和元年度は、林谷遺跡と狐塚遺跡の調査を行いました。

林谷遺跡では、4つの調査区に分けて調査を行いました。1区～3区は高岡小学校の東側に位置しており、落とし穴遺構が9基以上確認されました。落とし穴遺構は、長径0.8～1.2m、短径0.5～0.9mの楕円形で、中央に杭を立てたと思われる穴が確認されています。

令和元年度 埋蔵文化財発掘調査速報

社会教育課文化財係では、町内の各種開発に伴い、埋蔵文化財調査を行っています。令和元年度は、主に高岡福田地区ほ場整備事業に伴い、工事によって埋蔵文化財に影響を受ける箇所について、記録のための本調査を行いました。



4区は1区～3区よりも南側に位置しています。今回の調査で、竪穴住居2棟、掘立柱建物4棟、柵列、土坑等が確認されました。

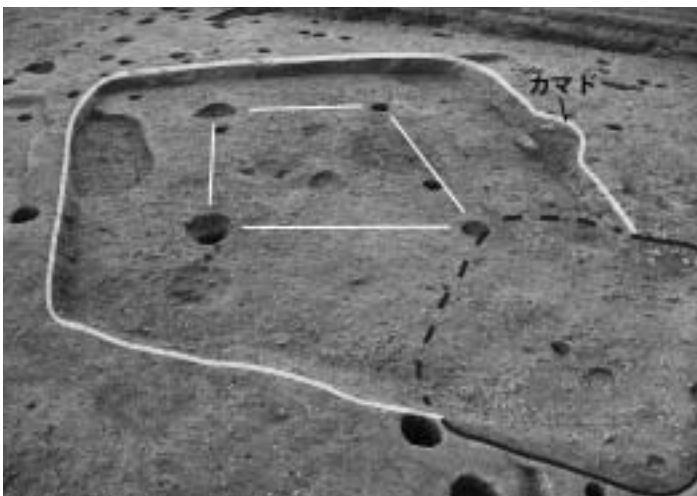
竪穴住居2棟は、どちらも古墳時代後期(約1500年前)のものと考えられます。竪穴住居は、南北3.65m、東西4.38mの長方形の建物です。竪穴住居は、南北7.23m、東西7.3mの正方形で、福崎町内で確認されている同時期のものと比べても最大級の大きさです。2つの住居が重なって確認されており、竪穴住居の方が古い時期につくられたことが分かります。



調査区2 落とし穴遺構掘削の様子

住居内には、須恵器や土師器、移動式カマドなど、生活に用いられる道具が多く残っていました。竪穴住居には、北壁に造り付けカマドが確認されていますが、移動式カマドも住居内から見つかっていることが注目されます。住居の中央付近には、熱を受けた痕跡が見られ、炉として機能していたものと考えられます。また、住居の柱穴を4つ確認することができました。

ほかに、掘立柱建物が4棟確認されており、出土した土器から奈良時代以降のものと考えられます。今回の調査により、古墳時代後期から継続してこの地域に人が住み続けていることが分かりました。



調査区4 竪穴住居 (右)と竪穴住居 (左)



高岡小5、6年生見学のようす

奈良時代の集落跡を確認!! (桜地区)

狐塚遺跡

狐塚遺跡では4つの調査区で調査を実施しました。

1～3区からは、旧河川跡や水田跡のほか、溝や土坑などが確認されましたが、4区で注目されるのは、調査区内で3つの柱穴が並んで見つかったことです。

この柱穴から、奈良時代(今から約1200年前)の掘立柱建物跡が1棟あったと考えられ、この地で集落が営まれていたことが分かりました。

出土した遺物は、須恵器、製塩土器です。採集された須恵器の中に稜椀という金属製の器を模した土器が確認されました。

この土器は、役所的な遺構や寺院などからしか確認され

ない、めずらしい

ものです。

また、製塩土器が見つかったことから当時貴重であった塩がこの遺跡まで運ばれてきたことが分かります。これらのことから、中心的な集落が調査地点に存在していたことが分かりました。

町内の同時代の遺跡では、南田原(吉田地区)に所在する南田原条里遺跡から稜椀と呼ばれる須恵器や製塩土器が出土するとともに、大型の掘立柱建物跡が確認され、役所的な遺跡であることが考えられています。同じ遺物が見つかった狐塚遺跡も、役所的な役割を持つ中心的な遺跡であると考えられます。



狐塚遺跡出土土器

歴史民俗資料館だより

「埋蔵文化財発掘調査速報展」

会期：3月31日(火)まで

平成30年度は、28回の試掘・確認調査、7回の本発掘調査を実施しました。本展では、これら発掘調査の成果を公開しています。

奈良時代の大きな掘立柱建物跡が発見された南田原条里遺跡(吉田)や弥生時代と奈良時代の溝が見つかった中溝遺跡(駅前)、新たに遺跡として確認された上坂遺跡(辻川)など町内各地の調査成果を紹介しています。ぜひお越しください。



南田原条里遺跡出土土器

身近な古墳を知ってみよう!

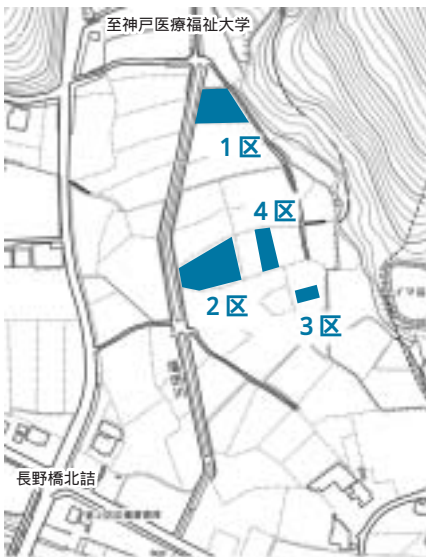


古墳は、目に見えるかたちで残っているわたしたちの身近な遺跡です。町内には約40基の古墳の存在が知られており、そのうち6基の古墳が町の史跡に指定されています。

本展では、旧神崎郡内の主な古墳を写真パネルを用いて紹介し、町内の古墳を見つめ直すきっかけとします。

わたしたちの暮らす神崎郡の古墳を再発見しませんか。

会期：5月16日(土)～7月19日(日)



調査区4 掘立柱建物

連続講座④

「ふくさきの遺跡

～平成30年度の発掘調査から～」

日時：3月20日(金・祝)

13:30～15:00

場所：歴史民俗資料館2階

講師：福崎町教育委員会職員

歴史民俗資料館 ☎22-5699

受講無料
申込不要



妙徳山古墳(加治谷地区)
横穴式石室内(奥壁に向かって)

松岡五兄弟

井上通泰

第49話



福崎の身近にある歴史を掘り起こそう

柳田國男・松岡家記念館の資料たち

井上通泰宛鈴木貫太郎・孝子書簡

神戸大学大学院人文学研究科 特命助教 井上 舞

昭和11年（1936）2月26日早朝、武力によって政治を改革することを目指した陸軍の青年将校たちによって、首相官邸や警視庁が襲撃されました。いわゆる二・二六事件です。当時政治の中枢にいた人びとが殺害される中、襲撃を受けながらもかるうじて一命を取り留めた人物に、鈴木貫太郎がいます。

鈴木貫太郎は関宿藩（現在の千葉県野田市）藩士の子として生まれ、明治17年（1884）に海軍兵学校に入学。連合艦隊司令長官や海軍軍令部長などの要職を歴任したのち、予備役に編入され、昭和天皇の要請により、侍従長となります。また、第二次世界大戦最末期には内閣総理大臣となり、戦争終結のために尽

力しました。さて、この鈴木貫太郎ですが、実は井上通泰とも縁のある人物なのです。記念館には、鈴木貫太郎夫妻からの書簡が残されています。その内容は次のようなものです。（内容がわかりやすいように、難しい言葉を言い換えたり、言葉を補ったりしています）

お聞きしたところでは、母上様はご養生の甲斐なくお亡くなりになられたとのこと。本当に驚いております。（井上通泰）先生におかれましては、さぞご心痛のこととお察しいたします。些少ではございますが、別封のものをご神前にお供え下さいますよう、お願い申し上げます。

差出は鈴木貫太郎とその妻孝子の連名。封筒に書かれた住所から、広島県江田島にあった海軍兵学校から投函されたことがわかります。書簡に

記された日付は1月23日。大正8年（1919）1月に、通泰の養母井上こまつが亡くなっており、また、貫太郎が前年より海軍兵学校長を務めていることから、大正8年の書簡と判断できます。

ところで、2人はどのような関係だったのでしょうか。井上通泰は、歌学や古典の研究会である南天荘同人会を主催し、同会では毎月『南天荘同人会会報』を発行していました。

同誌には会員の近況も記されており、大正5年4月号を見てみると、新規入会者として鈴木貫太郎の名が見えます。ここから、2人は歌を通じた師弟関係だったことがわかります。

さらに、会報をさかのぼって見ていくと、大正4年5月号に、会員の「足立孝子」が「皇子御殿（東宮御所）」を辞して、「鈴木海軍次官」に嫁いだことが報じられています。

貫太郎の妻となった孝子（足立たか）は、幼少時の昭和天皇の養育係を務めていた人物です。当時、宮中の女官には歌の素養も必要でした。会報には、孝子と同様に昭和天皇に仕えていた女性についても記されており、おそらく南天荘同人会には宮中の女官も多く入門していたのではないかと推測されます。そして貫太郎は結婚後、妻の紹介で入門したのでしょうか。これ以降も、会報上では、貫太郎の転任や昇進の記事が散見しています。

ただ、丁寧なお悔やみの手紙こそ残っていますが、実のところ井上通泰と鈴木貫太郎との間に、どの程度交流があったかはわかっていません。また、現在残っている資料を見る限りでは、それほど深い付き合いがあつたようにも見えませんが、とはいえ、二・二六事件で門人夫妻が災禍を被つたことは、通泰にとつて大きな衝撃ではなかつたのでしょうか。

昭和11年3月、「軍人」と題して、

いくさ人 ならべるさまは
さながらに 御国をまもる
屏風なりけり

と詠んだ通泰の心情は、どのようなものだったのでしょうか。



井上通泰宛鈴木貫太郎・孝子書簡（大正8年1月23日）
「個人蔵（南天荘文庫資料）」

令和2年度 春季松岡映丘画稿展 ～映丘が描く女性の美～

会期 4月11日(土)～5月31日(日)

柳田國男・松岡家記念館だより

松岡映丘は、明治から昭和初期にかけて活躍した、松岡五兄弟の末弟にあたる日本画家です。平安時代からの日本の伝統的絵画手法のひとつである「やまと絵」に、西洋絵画の技術や現代的なテーマを融合させた「新興大和絵」を創出し、文明開化の波に押され停滞していた日本画の復興に尽力しました。

映丘の描く作品の革新的な点のひとつとして、人物の繊細な内面を描き出そうとしている点が挙げられます。「引き目鉤ひきめこう鼻はな」に象徴されるように、従来やまと絵は人物描写

が薄いとされてきましたが、映丘は巧みな色彩感覚に裏打ちされた写実性によって、人物の内面をも描き出すやまと絵を構成することに成功しました。

本展では、記念館に収蔵されているものの中から、繊細な女性の美しさに焦点を当てて作品を紹介します。映丘の筆によって描き出される美女たちのキャラクターや背景を想像しながらご覧ください。



「鼓打つ女」(上)

「婦人写生」(右)

「婦人写生(一部)(下)」



「わが家の雛人形展」開催中

期間 3月29日(日)まで

場所 三木家住宅主屋

土・日曜日、祝日のみ開館

開館時間 9:00～16:30

(入館は16:00まで)

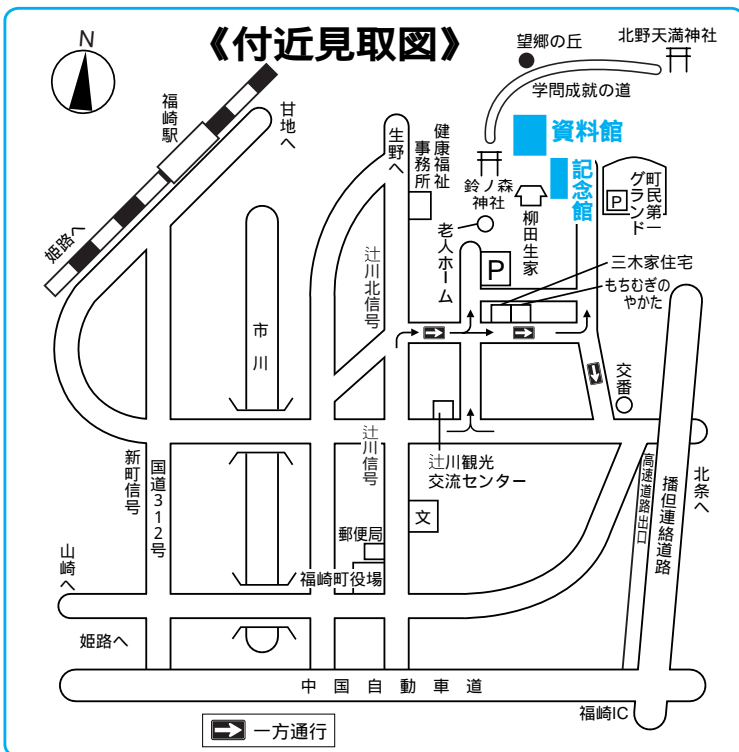
柳田國男・松岡家記念館
歴史民俗資料館 利用案内

開館時間 9時～16時30分
休館日
月曜日(祝日の場合は開館)、
祝日の翌日(土・日曜の場合は
開館)、12月28日～1月4日
入館料 無料

交通 JR播但線で福崎駅下車、
タクシー約10分。車は播但
連絡道路・中国自動車道で
福崎ICから約5分、または
国道312号線を利用。

福崎町文化財だより ①⑦
発行 令和2年3月5日

- 福崎町教育委員会
- 福崎町南田原316の1
- 0790220560
- 柳田國男・松岡家記念館
- 神崎郡歴史民俗資料館
- 福崎町西田原1038の12
- 07902210000
- (記念館)
- 0790225699
- (歴史)



農地取得にかかる下限面積を引き下げました

『地縁者住宅等の建設予定敷地に隣接または近接する農地を取得する場合』に限り、下限面積の要件を1平方メートルに引き下げました！



農地を売買・贈与などする場合には、農地法第3条の規定に基づく農業委員会の許可が必要です。町ではこれまで、許可後の耕作面積が3,000平方メートル以上ないと農地の売買などを行うことができませんでした。

そこで、町内への移住・定住の促進を図るとともに、遊休農地の発生防止・解消および農村環境保全を図るため、移住・定住者が土地を取得する際、分筆したことにより隣接または近接することとなった農地をあわせて取得する場合に関しては、下限面積の条件を3,000平方メートルから1平方メートルに緩和します。要件や申請方法など、詳しくは、農業委員会事務局へお問い合わせください。

問い合わせ先 農業委員会事務局（農林振興課内・内線315）



農業委員会
だより

もっと！知ってほしいもち麦のこと

2月1日に開催した、もち麦の可能性を考えるフォーラムpart7には、町内外から約170人の参加がありました。もち麦の健康機能をPRするとともに、福崎町で3年間試験栽培したもち麦の新品種「フクミファイバー」を披露しました。



お手軽、もち麦料理を楽しもう！

（株）食デザイナーズ 平野實希さん

午前中はもちむぎ商品を使った調理実習、午後の講演会ではもち麦の特徴やその魅力について語っていただきました。



もち麦生活を楽しもう！

HAL YAMASHITA東京 山下シェフ

もち麦の持つ健康パワーや腸内環境を整えるβグルカンの重要性を熱くご講演いただきました。



今後もさまざまなイベントでもち麦の可能性をお伝えします。お楽しみに。

（農林振興課）

福崎町からの防災に関する情報提供

福崎町では、広報・ホームページ・防災行政無線などでみなさんに情報をお伝えしていますが、防災に関する情報は次の方法でも受け取ることができます。



ひょうご防災ネット スマートフォンアプリ版！

兵庫県および県内の市・町からの緊急情報や気象警報など、防災に関するさまざまな情報を提供するサービスです。ぜひ登録してください！

登録方法 QRコードを読み取ってアプリのダウンロードができます。

Android



iOS



お知らせメール(防災行政無線)

福崎町防災行政無線の情報を、放送と同時にメール配信するサービスです。

登録方法

<http://www.town-fukusaki.jp/cel>

に接続し登録してください。

QRコードを読み取り接続することもできます。





にこにこひろばで作って遊ぼう!

申込みは不要です。材料はこちらで用意します。
9:30～11:00の都合のよい時間におこしてください。
場 所 にこにこひろば
対 象 就学前の子どもとその保護者
定 員 30人(先着順)

3月の製作『手形アートのメッセージカード』
3月26日(木) 製作時間:約20分
4月の製作『こいのぼり』
4月16日(木) 製作時間:約20分

問い合わせはにこにこひろばへ。

公園で遊ぼう!

公園に出かけ、お友だちと楽しい時間を過ごしましょう。



日 程	実 施 場 所
4月7日(火)	スポーツ公園(福田:百歳の森)
4月13日(月)	市川河川公園(新町)

時 間 10:00～11:00
対 象 就学前の子どもとその保護者
持ち物 お茶、帽子
申込先 にこにこひろば
現地集合・現地解散です。(駐車場あり)
雨天の場合は中止となります。

個別相談(1日3組まで)

3月17日(火)・4月21日(火) 10:00～14:00
場所:文化センター 2階 和室
個別相談員:大内和恵

申込は下記の3施設で受付します

『あそびのひろば』

おんがくあそびの会【ドレミ】
3月12日(木)・4月9日(木) 10:00～11:00
八千種研修センター
音に合わせたリズムあそびや、季節の歌を歌っています。
絵本とおはなしの会【ぐりとぐら】
4月2日(木) 10:00～10:40
文化センター 2階 和室
絵本の読み聞かせ、わらべうた、パネルシアターなどを通して、ことばやおはなしの世界を広げましょう。
*問い合わせはともだちひろばへ。申込は不要です。



子どもの食事のお話し

子育てで一番悩まされるのが毎日の食事です。小さいお子さんの食事に関するいろいろなお話しをしていただきます。がんばっているお母さんへのアドバイスやメッセージがいっぱいです。
日 時 4月17日(金) 10:00～11:00
場 所 おひさまらんど
講 師 管理栄養士 南里恵子さん
定 員 10組
申込先 おひさまらんど 3/17(火)から受付
水分補給のための飲み物をお持ちください。

親子で楽しむミュージカル『おおかみキツネ探偵団』

家族みんなでミュージカルを楽しみませんか?
日 時 4月18日(土)
10:30～11:45(受付10:15～)
場 所 にこにこひろば
公 演 ミュージカルサークル みっくすじゅうす
対 象 就学前の子どもとその家族
申込先 にこにこひろば

おひさまらんど、にこにこひろばでは、幼稚園園庭でも遊べます。(受付必要。)
定員を定めている行事への参加は、福崎町に在住の子どもとその保護者に限ります。
子育て情報は福崎町ホームページでもご覧になれます。アドレス<http://www.town.fukusaki.hyogo.jp>

ともだちひろば
(西部子育て学習センター)
火～金曜日 9:00～16:00

文化センター2階
☎22-7830 FAX22-2561

おひさまらんど
(福崎子育て支援センター)
月～金曜日 9:00～17:00
土曜日 9:00～12:00

福崎幼稚園内
☎22-2308 FAX22-2313

にこにこひろば
(東部子育て学習センター)
月～木曜日 9:00～16:00

田原幼稚園内
☎22-1058 FAX22-1058

子育て支援に関することはEメール ko-shien@town.fukusaki.ne.jp

赤十字奉仕団員を募集しています



福崎町赤十字奉仕団は、夏まつりで熱中症予防の呼びかけを行うなど、さまざまなボランティア活動をしたり、定期的に赤十字救急法を学んだりと精力的に活動しています。

町内在住の方であれば年齢・性別は問いません。いっしょに楽しみながら、自分にできる範囲のことから始めてみませんか？

申し込み・問い合わせ先 健康福祉課(内線354)

“福崎町ココロクラブ” 会員募集!

福崎町ココロクラブは、ボランティア活動とおして地域づくり・環境づくりをしているグループです。

活動は月に一度、役場や辻川周辺道路の街路樹下の維持管理を行います。情報交換や交流の場として楽しい時間を過ごしています。外部研修・内部研修も行っています。興味のある方はぜひご参加ください。

日時 毎月第4土曜日 9:00~11:00

場所 役場周辺道路

問い合わせ先 文化センター(☎22-3755)



“ココロ豊かなふるさきを”を願って

“広げようフラワーボランティアの輪”

福崎町内の花壇などのお世話をしているボランティアの活動予定(3/20~4/19)をお知らせします。ぜひご参加ください。

ココロクラブ

3月21日(土) 9:00~ 役場周辺道路街路樹下手入れ
みどりのグループ

4月1日(水) 9:00~ 元JA八千種前花壇

4月15日(水) 9:00~ 七種川沿い新町花壇

問い合わせ先 文化センター ☎22-3755

(コミュニティ推進専門員)

第38回福崎町美術展 出品作品を募集します

福崎町美術展は今年で38回を迎えます。

本年も作品の募集をしますので、お誘いあわせのうえ、ふるってご出品ください。



会 期 5月22日(金)~24日(日)
9:00~17:00(24日は15:00まで)

会 場 エルデホール

作品搬入 5月16日(土) 9:00~16:00

部 門 日本画・洋画・書・写真・彫塑工芸

問い合わせ先 文化センター(☎22-3755)

募集 観光ボランティアガイド

福崎町観光協会では、福崎町に来られたお客様に辻川界隈を案内し、辻川界隈の魅力を伝える「観光ボランティアガイド」を募集しています。



柳田國男生家を中心に歴史ある建物や、話題の河童が出てくる池などを案内します。

詳しくは福崎町観光協会までお問い合わせください。(福崎町観光協会 ☎21-9056)

国税職員募集のお知らせ

令和2年度 国税専門官 採用試験

申込受付 3月27日(金)~4月8日(水)

申込方法 原則インターネット

申込専用アドレス

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

詳細はお問い合わせください。

問い合わせ先

大阪国税局人事第二課(試験係) ☎06-6941-5331

姫路税務署総務課 ☎079-282-1135(音声案内に従い「2」を選んでください。)